とかち新聞
主筆　松山明
（発行所）北海道足寄郡足寄町　とかち新聞社　電話2551番
毎旬5の日発行　1部70円1ヵ月200円　1ヵ年前納2,000円

50.8.15
足寄町議会
受付

工事落札に異議あり

足寄町議会

臨時才七回の足寄町議会は九日午前十時にひらき、（欠席は大久保、鷲足の両議員）会期を一日としてただちに議題に入り、一般会計予算の補正として道補助三百九十七万一千円、起債百万円、一般財源二十万円の計五百八十七万一千円で全長三、〇〇〇㍍の常盤の沢林道開設工事のうち本年度は七〇〇㍍を実施するもので

高橋佳夫議員　直接関連はないが、今回の百万円の増額により合計で一億七千五百七十万円になる、起債がふえると心配されるがどうか

富田助役　町債と償還金の関係だが、相当接近しており、その理由は四十九年度に国が地方財政に公債政策をとり本町も相当額になつたが、そのうちに七〇％を交付税でみられるものもあり、標準財政規模の二〇％以上の公債費となれば起債制限となり危険信号となるが本町は四十九年度末で七％程度になつている、四十九年度は形式収支で六百四十七万二千円の黒字だがしかし四十八年度の黒字は七百六十三万七千円だつたので百二十万二千円の赤字となる、そのほか積立金のとりくずしが三千五百五十一万二千円があるので実質的には赤字だが、形式的に六百万の黒字である

矢野議員　三、〇〇〇㍍を何年計画でやるのか

富田助役　補助金のワクの関係で七〇〇㍍しかできないが、明年度以降についても伸びは期待できない、五なり六年なりかかると思う

鳴海議員　過疎振興計画では五十一年度から三カ年となつているが、常盤の沢を早めたのはなぜか

富田助役　計画は努力目標といつた面もあり、経済情勢の変化による

遠山議員　過疎振興法は時限立法だが期限内にできるか、できないとすれば法の延長運動が必要でないか

富田助役　早期完成に努力したい

などの質疑があつてこれを議決。

つづいて谷の沢林道開設工事を二千百十五万円で大川組（大川義夫社長）と請負契約（工期は十一月十日）について上程

久保田議員　町で指名しているA組の業者は何名かいままで町が発注した五百万円以上の工事はほとんどがある組がやつているようにみうけられるので、町内業者育成のためであるならばみんなが満度にできるようにとりはからつてもらいたい、実は旭町の改良工事と西区の改良工事をひとつの組がやつているが、この盛り土、捨て土は町で金を出しているのにこの業者はこの捨て土を利用して自分の現場へもつていつて使用している、これは二重取りではないか、町の考え方をききたい

丸谷建設課長　A組は七名で、才二点の件はそういう指示はあたえていないのでただちに調査する

久保田議員　調査するまでもない、二重取りになるのでないか、同じ業者だからでないか

丸谷建設課長　現場調査のときに私もいつたが、つくし公園のための捨て土以外のことは調査する

との問答があつて議決。

ついで校南通り路盤改良工事（西小横）を三千二百九十五万円で杉山組（杉山昇夫社長）と請負契約（工期は十一月十日）について上程

久保田議員　実は杉山さんがご承知のとおり事業が思わしくなく機械も人間もなくなつたような状態であり校南通りの流末処理にしてもだれかがやつている、あの場合は一千万円以下だからよいが、こんどの場合は三千万円をこえる、一千万円以上の場合は一般登録では下請けに出せないと思われる、建設業協会では話し合いがついて面倒をみるというが、杉山組がやらないとすれば違法となるのでどう考えるか

小林町長　杉山組の事業不振の問題で下請に出すのではないかといわれるが、杉山組は開発や土現の指名業者であり、下請については充分対処する

久保田議員　七百万円の工事も形のうえだけで、住民の批判の声が出ている

神本議員　町の大事な工事であり、指名の段階で調査すべきで、指名に甘さがあるのではないか、根拠を明確にすべきで、七百万円の工事も直営らしくないといわれる、一千万円以上は下請に出せない

小林町長　流末工事は下請とは認めていない、指名願いの内容から上部官庁で審査がとおり施工能力はあり、充分監督していく

丸谷建設課長　現在、建設機械はブル、ダンプなど四台、人夫十二名となつている

鳴海議員　負債整理で会社の中味が変つてくるのではないか、実際の運営はどうなるか

小林町長　企業を守る好意で建設業協会の支援体制は変らない

鳴海議員　杉山組は国鉄などでまじめな工事をされたのに不思議に思う、負債を背負つて再出発の指名か

小林町長　先代から良心的にやつており、こんご町のAランクとして工事が完全に施工される

などの論議があつて、議会運営委員会にはかつた結果、総務委員会に付託して調査のため九日から休会して十五日に再開することにして午後二時三十分に散会

暑中お見舞申しあげます
道労働基準局
北海道林務部
林災協北海道支部
（白ろう病対策）
振動規制合格チエンソー
当社扱いマツカラーチエンソーは振動規制に三機種合格いたしましたので、なにとぞ従来通り御引立下さいますよう御案内申しあげます。（新品購入の方には特別価格で御相談に応じます）
有限会社　鈴木鋸刃物店
足寄町大通り　T 二二〇七

暑中お見舞申しあげます
新柄婚礼衣裳
きものと帯は
㊇久保呉服店
足寄町　T 二一四八

暑中お見舞申しあげます

池北三町消防事務組合
管理者　小林弘道
副管理者　水元孝夫
同　杉田稔
同　富田秋雄
収入役　鷲岡憲雄
議会議長　大滝弥助
同副議長　天野晴清
消防長　幡省三
足寄消防署長　川音正義
同次席　田中秀男
本別消防署長　小川誠
同次席　二川公一
陸別消防署長　堀籠吉尚
同次席　菊地弘
足寄消防団長　久保与一郎
同副団長　野上浅太郎
同　市原四四三
本別消防団長　鳥居健太郎
同副団長　十河寿男
陸別消防団長　山本憲一
同副団長　伊藤勇
同　山陰光五郎

池北三町浄化センター組合
組合長　小林弘道
助役　富田秋雄
収入役　鷲岡憲雄
議会議長　竹内千代蔵
同副議長　方川新一
事務局長　松平京

足寄消防団　第一分団後援会
会長　両角章
理事　加藤満
同　大川一利
副会長　野村正夫
同　加藤繁夫
同　木村春三
同　坂井一夫

衆議院議員
農林産水常任委員
みの政市

道議会議員
農務常任委員
新村源雄

道議会員
林務文教常任委員
保格博夫

日本社会党足寄支部
支部長　神本三也
副支部長　三原幸雄
同　西村啓一
書記長　香川博彦
財政部長　吉田吉之助

足寄地区労働組合協議会
議長　篠原秀治
副議長　西川静香
同　佐藤利明
事務局長　小笹忠孝
同次長　松本剛
財政部長　松井時和

釣ファンご期待の店
釣道具　釣餌　釣着
山井釣具店
足寄町大通り　T 三二七五

新鋭機導入！
一五〇キロ高速ホイルバランサー
レッカー車　フレーム修正機
RM アクリル　調色機
札幌陸運局認証　整備　板金　塗装
ムトウ自動車工業
足寄町　T 二五七八　夜間専用　三七一九

家具　建材　アルミサッシ
既製家具から注文建具
住宅産業に奉仕する！
有限会社　桜井家具建具店
足寄町北五区　T 二三六二　工場西五区

技術に生きる！
テレビ
ラジオ
レコード
ステレオ
ーあらゆる電気器具ー
有限会社
ミネ・デンキ
足寄町三條通り　T 2642